

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSWニュース 3月号

2018年3月1日発行

事務局：大浜第一病院
〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail t-matayosi@ns.omotokai.jp

編集：仲地 貴弘
(豊見城中央病院)

研修参加報告

平成 29 年度 沖縄県 MSW 協会中堅者研修開催報告

研修部：望月 祥子
(ハートライフ病院)

研修テーマ：中堅者研修「インテグレイティブ・ショートタイム・トリートメント(統合的短期型支援・ISTT)を学ぶ！」

講師名：福山和女先生・小原真知子先生

研修日：平成 29 年 11 月 19 日(日) 時間 10:00~17:00

参加者：33 名 アンケート回収：27 名

去る 11 月 19 日に上記研修会が開催されました。参加された方は達成感とほどよい疲労感だったのではないのでしょうか。来年度は平成 30 年 6 月 2 日(土)に第2回の開催を予定しています。楽しみにしててください。

アンケート結果を少し報告させていただきます。

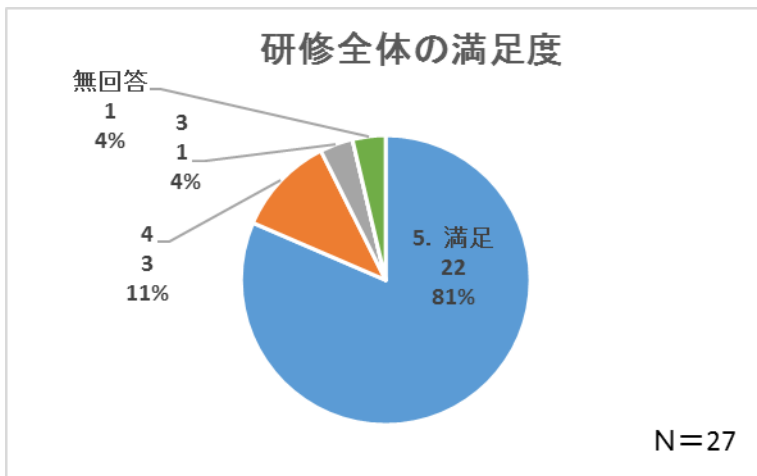
参加者が研修で特に学べたことは、「意識化と言語化の大切さ(実践は理論に基づいて行われることを意識的に行うこと)」「SWのグローバル定義(問題解決⇒生活課題の経緯)」「バイオサイコソーシャルワークの視点(生活課題の達成・問題と課題への取り組みの違い・有機体、生物として生きていくことが認められなくてはいけない)」「ストレスの視点(ストレスの視点はケース

CONTENTS

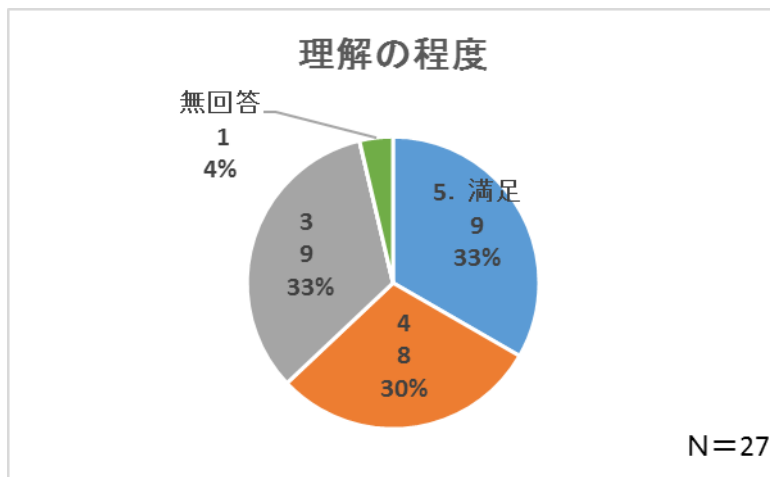
- 性暴力被害者ワンストップ支援センター相談支援員養成研修 研修参加報告・・・・・・・・・・1~2
- 在宅医療、介護連携推進事業に係る意見交換会
研修参加報告・・・・・・・・・・3
- トピックス 後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針の改正について・・・・・・・・・・4~5
- めだかの学校参加報告・・・・・・・・・・5
- 運営委員会議事録・・・・・・・・・・6~7
- はいさいワーク・・・・・・・・・・7
- コラム・編集後記・・・・・・・・・・8

にも自分にも必要・ストレングスの捉え方でアセスメントが変わってくる)」でした。

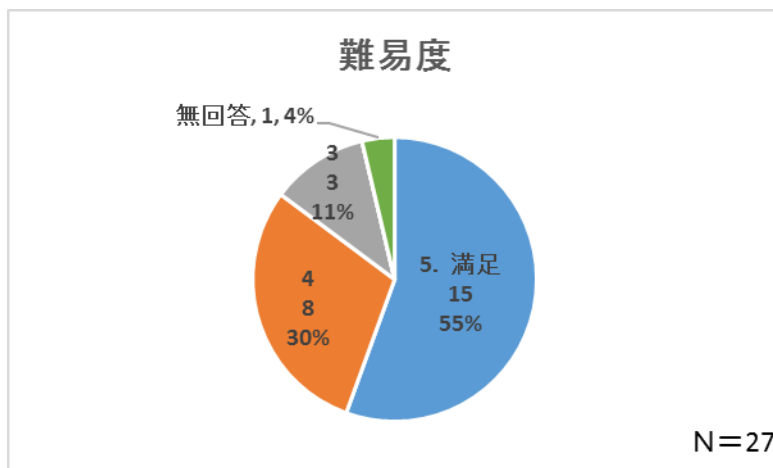
① 研修全体の満足度



②理解の程度



③難易度



感想もいくつかご紹介します。

- ・あらためて専門家としての自覚を持たなければならないと痛感しました。
- ・スーパーバイズに関する研修(内容)と、ISTT を学ぶ研修と少しまざっていたような気がします。
- ・とてもエキサイティングな時間で終わるのがおいしい内容でした。
- ・息詰まっていた業務の中、ソーシャルワーカーとしての役割を再確認できました。

研修会の様子



トピックス

患者の立場から学んだこと～私の入院体験より～

大浜第一病院 當銘 由香

毎日の業務に追われ、自分の体調管理がおろそかになっていた私は、20年ぶりに入院生活を余儀なくすることになりました。(既に退院していますが・・・)

患者という立場になり、医療者と関わっていると、色々な気付きがあり、また、同室の患者さんや家族と話をしていると自分自身も“ちゅーあたい”することがいくつかありました。

入院中は主治医の先生や看護師さんをはじめ、家族や友人、MSWの仲間などたくさんの方に心配をかけてしまいましたが、入院したことで仲間の大切さやありがたさを再認識し、同時に患者という立場から新しい発見と経験をすることが出来たことは、MSWとして仕事をする私の財産となりました。

だからといって皆さんに入院を勧める訳にはいかないのですが、今回の私の体験を踏まえ、基本中の基本となることばかりですが、気づきの情報を提供させて頂きたいと思います。

①患者さんにとって病院スタッフからの挨拶や声掛け、気配りはとても心強いものとなります。すれ違い様に挨拶されるだけでも心が晴れ、モチベーションが向上します。

病院内ですれ違う患者さんや家族、職員へはぜひ積極的に挨拶して下さい。

マスクをしていても笑顔はわかります。挨拶をする際には笑顔を忘れずに！！

③言葉遣いについては思った以上に敏感に反応します。目上の患者さんや家族へは尊敬も含め敬語で

ゆっくり話をするように心掛けて下さい。

患者さんはため口や子どものような話し方に過敏に反応し傷ついています。

他にもいろいろありますが、是非皆さんにお伝えしたいことを記載させて頂きました。

『ピンチをチャンスに』ではないですが、入院をネガティブにとらえるのではなく貴重な経験ととらえ今後の仕事に活かしていきたいと思います。

先日の社会福祉公開セミナーでフランシー先生から「脅迫仕事症」という言葉を聞き、私もそうですが、多くのMSWは仕事に集中し、脅迫仕事症で入院しているのではないかと思います。

気付かないうちに入院しているMSWの方、時には休息を取り脅迫仕事症から解放されてみてはいかがでしょうか？以外に患者さんは皆さんの態度や様子を見ていますよ。

臨時理事会 議事要旨

日 時：平成30年2月15日（木） 19：00～21：30

場 所：県総合福祉センター

開催理由：今年度任期満了に伴い、次年度体制案をつくる上で業務配分や人員配置などの見直しを行う。

理事の請求により招集された。

参加者：樋口会長、島袋副会長、大城、新垣、秦、仲地、香村、石郷岡、安慶名、伊禮（計10名）

議 題：新理事体制に向けた現体制の見直し

内 容：

1. 現体制について

- (1) 当法人の定款と照合しながら現体制を図式化し再確認した。
- (2) 協会としての使命を果たせる執行部体制となっているか意見交換した。
今後、委託事業をどれくらい受けるのか。
協会員に向けた取り組みとのバランスも重要。

2. 名称について

専門部の長は「〇〇委員長」から「〇〇部長」に変更する。

3. 現体制の課題

- (1) 県委託事業や学会開催年の業務負担が顕著である。特定の会員に負担が集中する。
→副会長ポストを増設し、専門部のサポート体制を強化する。
→他団体からの招聘依頼は、個人でなく協会で受ける。
→委託事業や学会・大会などを担当する専門部を増設してはどうか。
- (2) 事務局に専任職員を置く必要性。
- (3) 次世代のリーダー育成。

4. 次回検討事項

- (1) 理事運営委員と専門部の長の役割と責任を整理する。
- (2) 各専門部の業務分掌について。
- (3) 理事会開催の頻度と定足数を満たすための取り決め（代理出席）や方法（ウェブ会議など）について。
※ウェブ会議参加者を定数にカウントできるか要確認。
- (4) 理事の配置と次年度体制案作成。

次回理事会（定例会）：平成30年2月19日（月）18：30～ 県総合福祉センターにて

平成30年2月 理事会 議事録

日 時：平成30年2月19日（月） 19：00～20：30

場 所：県総合福祉センター2F ボランティア・小規模団体室

参加者：樋口会長（司会）、島袋副会長、新垣、仲地、香村、石郷岡（書記）、安慶名、伊禮（計8名）

内 容：

5. 報告事項

【研修部】

- (1) 第6回 沖縄県ソーシャルワーク学会&社会福祉公開セミナー
2月24日（土） 会場：沖縄国際大学
実行委員、座長は9時集合
次期幹事団体として会長挨拶
- (2) 九州ソーシャルワーク研修会 実行委員会 2月14日（水）
記念講演は 演出家 平田大一氏に決定 13:00~14:30（90分） 謝金15万円

分科会講師 変更なし

次回実行委員会 3月13日(水) 19:00～ 役割分担など

【広報部】

- (1) 3月号編集 勝山病院 崎浜 原稿締め切り2月20日
- (2) ホームページ更新 はいさいワーク 90号 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

【その他】

- (1) 那覇市チャージがんじゅう課との意見交換(全会員向け)
 - ① 調整担当:新垣(沖縄協同病院) 今年度中に開催する。
 - ② 行政説明:総合支援事業(対象者、手順など)
 - ③ その他意見交換
- (2) 総会 3月に素案、5月に総会
- (3) 県委託事業(入退院支援連携デザイン)
《病院見学》
 - ① 豊見城中央病院 2月22日(木) (済)
 - ② 浦添総合病院 3月8日(木)
 - ③ 中頭病院 3月20日(火)
《研修》 3月17日(土) 漆畑氏、野上氏 午前中に打ち合わせ
担当:長、仲地
- (4) 富樫教授 最終講義 3月3日(土) 記念品・花代1万円

6. 協議事項

- (3) 次年度体制案について
監事を2名体制にする。
専門部の長を業務担当理事にする。業務担当理事の下部組織の整理と人選。
- (4) 専任の事務職員配置について
他団体の人事も参考に。

次回理事会(定例会):平成30年3月19日(月)18:30～ 県総合福祉センターにて

【議題】報告事項:各部

協議事項:次年度の理事人事(組織図を完成させる。理事の人選)

その他

■はいさいワーク

事業所名	特定医療法人 アガペ会 北中城若松病院
応募資格	医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)
雇用形態	正職員
勤務時間	週休2日制(土日祝祭日休み)年間休日118日、8:30~17:30
担当者	北中城若松病院 医療福祉課 担当:東恩納
連絡先	098-935-2277

事業所名	社会医療法人友愛会(豊見城中央病院1名、南部病院1名)
応募資格	社会福祉士または、社会福祉士免許取得の見込みの者
雇用形態	詳細は当協会ホームページを参照もしくは直接ご確認ください。
勤務時間	8時30分~17時30分
担当者	社会医療法人友愛会 法人事務局 人事課
連絡先	098-850-3811

事業所名	国立大学法人 琉球大学医学部附属病院
応募資格	社会福祉士
雇用形態	フルタイム非常勤職員
勤務時間	勤務時間:8時30分~17時15分(38.75時間/週)
担当者	琉球大学医学部附属病院 がんセンター 大久保 宛
連絡先	098-895-1374

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 ホームページ
<http://www.msw-oaswhs.jp/>

☆編集後記☆

年度末のお忙しい中、原稿をお引き受けいただきました、皆様、本当にありがとうございました。